

2020年 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	統合分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護管理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	安藤 佐記子	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>看護の対象となる人々に最も良質で効果的な看護を提供するための「しくみ」について学習する。そのための看護部門・看護単位の運営、安全管理など質の高い看護実践を可能にするための「しくみ」を構築する基礎的知識を学ぶ。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>小テスト、レポート並びに演習参加態度、筆記試験で総合的に評価。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>系統看護学講座 統合 看護管理 看護の統合と実践① 医学書院</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>講義前に事前課題を提出する。また、講義後は小テスト、レポートの提出を行い、授業内容の予習・復習をする。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>過去の学習に関連付け医療におけるしくみを理解すること、その中で自己の役割と社会的責任を確認する。</p>						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護管理とは・組織とはを理解し説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う	
		各コマにおける授業予定	看護管理とは 看護管理の基盤となる知識 組織の理解			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護におけるマネジメントを学び説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う	
		各コマにおける授業予定	マネジメントとは マネジメントの考え方の変遷 看護におけるマネジメント			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護倫理について説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う	
		各コマにおける授業予定	看護者の倫理綱領 看護実践倫理 経営倫理 倫理的葛藤			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護ケアのマネジメントとしてのチーム医療について学び説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う	
		各コマにおける授業予定	チーム医療の定義 チーム医療に必要な機能 多職種連携と協働			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護ケアのマネジメントとしての日常業務のマネジメントについて学び説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う	
		各コマにおける授業予定	看護業務の定義・日常業務のマネジメント 看護基準と看護手順 クリニカルパス 情報の活用			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護職のキャリアマネジメントについて学び、その必要性を説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う
		各コマにおける授業予定	キャリアとキャリア形成 看護職のキャリア形成		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネージメントに必要な知識・技術を理解し説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う
		各コマにおける授業予定	組織のマネージメント リーダーシップ・組織の調整 タイムマネージメントとストレスマネージメント		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護活動をとるべく法律・制度を学び説明できる	配布資料 テキスト	配布資料、テキストを読み 予習・復習を行う
		各コマにおける授業予定	看護管理に関連する法律 保健医療福祉政策と最近の動向 終講試験		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			